

みなみがおか

自ら求め 共に高まる

令和7年5月27日(火)

主体的な動きから活気のある学校に

生活委員会を中心に朝北門に立って挨拶運動を展開してくれています。北門の坂や、市之倉からの最後の上り坂を上がってくるだけで疲れている姿もありますが、笑顔で自分から挨拶ができる生徒も多くいます。気持ちがあれば一緒にやろう!という雰囲気に1年生が加わり、にぎやかな挨拶になりました。通り過ぎる生徒も笑顔が増え、なんとなく楽しそうな様子が見られます。



また、先日は運動場のバスケットコートに草が生えてきたことに気付きました。中体連に向かって練習をするバスケット部の気持ちも上がらないだろうなと思い、ボランティアで草むしりを募りました。すると昼休みにも関わらず、大勢の生徒が草むしりに参加してくれました。その時にはきれいになり、バスケット部の生徒も喜んでいましたが、草は生えてきます。今後もボランティアで参加してくれる生徒が増えることを願っています。

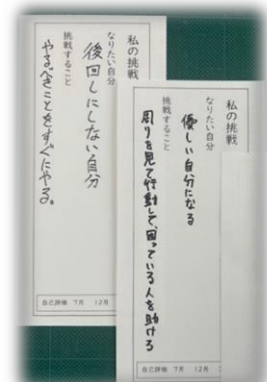
地域清掃もその一つです。自分で袋を用意し、通学路のごみを拾ってきてくれます。「自分がそうした方がいいと思うから」という言葉を聞くと、思いと行動が一致した素晴らしい姿です。ただし、集団による私たちの学校生活には長年「当たり前とされてきたこと」が、だんだん当たり前ではなくなってきています。

階段や廊下にほこりがあると気づき、誰かが掃き掃除をしているのを見ると、私たち大人世代は「自分も…」と意欲的だったかどうかは別として一緒に掃き掃除をやったものです。誰かが草をむしっていれば、「自分も…」、誰かがごみを拾っていれば「自分も…」と、「きっとその方がいいのだ」と自分に言い聞かせ、当たり前のように参加したものです。そうした一部の人の行動が大きな渦となり、多くの手を動かしたので、気になることもあつという間に解決していました。そして、あたりがきれいに片付いたり、ほこりがなくなったりする様子を見て、自然と笑顔がこぼれたものです。

生徒には、改めて自分が動くことの価値やボランティアで参加することの意義、そして、実際に参加した生徒からの感想などを伝え、「そんなよさがあるなら自分も…」という思いになるよう発信していきたいと思っています。そんな主体的な動きや笑顔が学校全体に広まり、活気に結び付くと嬉しいです。

「挑戦ロード」(仮称)

全校生徒がこんな人間になりたいという願いを込め、「なりたい自分」についてじっくり考えました。なりたい自分は一人一人ちがいます。そして、そんな自分になるために、挑戦することは何か考え実行していこうというものです。目的がないと人間はなかなか頑張り続けることができません。自分が頑張り続けることを忘れないために、掲示板に掲げ、長期休業前に自己評価していきます。担任をはじめより多くの職員で一人一人の挑戦を知り、言葉がけをするなどして応援していきます。



【6月行事予定】 R7

日	曜	学校行事・PTA行事	下校	放部
1	日			
2	月		15:15	×
3	火	選書会(生徒・教職員による図書館の本選び)、ショート日課	15:55	×
4	水		15:45	○
5	木	南中タイム(議会②)、歯科検診(全校)	16:45	○
6	金	教科書展示(~6/19駅北)	16:45	○
7	土	わたしの主張大会(昭和・脇之島・市之倉)、土曜学習「わがまち多治見大好き講座」		
8	日			
9	月	市教研(3の2音楽…15:15下校)、心電図(1年)	13:20	×
10	火	南中タイム(班長会・レク等)、部活動顧問者会(教員)	15:00	×
11	水	3年原爆体験記学習会	15:15	×
12	木	3年実力テスト、ショート日課	14:55	×
13	金		16:45	○
14	土	わたしの主張2025多治見市大会		
15	日			
16	月	2期スタート	15:15	×
17	火	南中タイム(委員会③)	16:45	○
18	水		15:15	×
19	木	南中タイム(班長会・レク等)	16:45	○
20	金	全校研究会(3の2音楽、他自習:英語)	15:15	×
21	土			
22	日			
23	月		15:15	×
24	火	南中タイム(議会③)	16:45	○
25	水		15:15	×
26	木	2年小浜研修、3年いのちの授業、南中タイム(班長会・レク等)、特別日課	16:15	×
27	金	2年小浜研修、特別日課	16:15	×
28	土			
29	日			
30	月	特別日課	15:15	×

南ヶ丘中学校ホームページでも、
生徒の学習や活動の様子を
見ることができます。



多治見市立南ヶ丘中学校
school.city.tajimi.lg.jp

- ※ 6月も、各種行事の関係で「特別時間割」の日が多いです。
いつもの時間割でないため、毎日変わる時間割を確認し、持ち物や宿題・提出物など確認するよう見届けをお願いします。
- ※ 「わたしの主張大会」があります。3年生の代表生徒が発表します。応援よろしくお願いいたします。
- ※ 6/9(月)市教研、3年2組で音楽の研究授業があります。
南ヶ丘中を代表して学習様子を市内の音楽科の先生方に見てもらいます。
- ※ 中体連(東濃大会)が始まります。
- ※ 6/6(金)~6/19(木)の14日間 多治見市役所駅北庁舎にて 令和7年度の教科書が展示されます。

親育ち4363たじみプラン 「いたくないよお！ねこにかまれたんじゃないよお！教育推進課 家庭教育担当

私事で恐縮ですが、標題はわが子が3歳の時に、実際に発した言葉です。

当時住んでいた家の近所で、よく見かける猫がいました。飼い猫でしたが、目が鋭く、撫でようとする威嚇するように唸ったり、池で釣りをしている子どものバケツから魚をくわえて逃げたりと、簡単には人を近づけない猫でした。

ある休日、家の前の広場で当時5歳の長男と3歳の次男を遊ばせていました。長男と私はボールで、次男は少し離れたところで小花を触っていました。突然、次男が号泣しながら家へ駆け戻りました。驚いて後を追うと、妻にしがみつながらこの言葉を泣き叫んでいました。出血こそしていませんでしたが、指には小さく、猫の歯形が残っていました。既に逃げ去って影も形もありませんでしたが、一人遊んでいた次男は例の猫を見かけ、近づいたのでしょう。そうして、猫の警告を理解できず、撫でようとして噛まれたに違いありません。

大笑いしましたが、内心、本当に笑ってばかりでよいのかという不安もありました。「猫に噛まれて、痛かったに違いない次男は、なぜ本当のことを言えなかったのだろう」

(次号に続きます)